

◎日本国とオーストリアとの間の貿易に関する交換公文

(略称) オーストリアとの貿易取極

昭和四十八年 十二月 十九日 ウィーンで  
昭和四十八年 十二月 十九日 効力発生  
昭和四十九年 一月二十五日 告示

(外務省告示第一一〇号)

目 次

ページ

オーストリア側書簡	三
(1) 一九六六年の取極の一九七四年への適用	三
(2) ガット第三十五条の適用撤回の交渉	三
日本側書簡	五

(日本国とオーストリアとの間の貿易に関する交換公文)

(オーストリア側書簡)

(訳文)

オーストリア側書簡  
書簡をもつて啓上いたします。本官は、オーストリア政府の代表者と日本国政府の代表者との間でウィーンにおいて最近行われた会談に言及し、同会談の結果到達した次の了解を確認する光榮を有します。

一九六六年の取極  
一九七四年への適用  
(1) 千九百七十四年十二月三十一日までの間、オーストリアと日本国との間の貿易関係は、千九百六十六年十一月四日付けの交換公文に盛られた取極(千九百七十年十二月二十三日付けの交換公文により改訂された「オーストリア輸入品目表」を含む。)の規定に基づいて引き続き規律される。

ガット第三十五条の適用撤回  
(2) オーストリア通商産業省は、オーストリアによる関税及び貿易に関する一般協定第三十五条の日本国に対する適用を撤回することを目的として、できる限り速やかに日本国政府と交渉することに同意する。

本官は、貴官が前記のことを貴国政府に代わつて確認されれば幸いであります。  
本官は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かって敬意を表します。

千九百七十三年十二月十九日にウィーンで

(Austrian Letter)

Vienna, 19 December, 1973

Sir,

I have the honour to refer to the discussions which have recently taken place in Vienna between the representatives of the Austrian and Japanese Governments and to confirm the following understanding reached as a result of the discussions:

(1) Until 31 December, 1974, the trade relations between Austria and Japan shall continue to be regulated on the basis of the provisions of the arrangement embodied in the letters exchanged on 4 November, 1966, including the "Austrian Import List", as amended by the letters exchanged on 23 December, 1970.

(2) The Federal Ministry for Trade and Industry of Austria agrees to enter as soon as possible into negotiation with the Japanese Government with the objective of withdrawing the application of Article XXIV of the General Agreement on Tariffs and Trade towards Japan by Austria.

I shall be grateful, if you would confirm the foregoing on behalf of your Government.  
Accept, Sir, the assurances of my high consideration.

(Signed) Dr. Josef MEISL  
Acting General Director  
Federal Ministry for  
Trade and Industry

オーストリアとの貿易取極

在オーストリア日本国大使館公使 佐々木正賢殿

Mr. Seiken SASAKI  
Minister  
Embassy of Japan  
in Austria

(日本側書簡)

(Japanese Letter)

Vienna, 19 December, 1973

(訳文)

日本側書簡

書簡をもつて啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(オーストリア側書簡)

"(Austrian Letter)"

本官は、さらに、前記のことを本国政府に代わつて確認する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かつて敬意を表します。

千九百七十三年十二月十九日にウィーンで

在オーストリア日本国大使館公使 佐々木正賢

連邦通商産業省通商局長代理 ヨーゼフ・マイスル殿

Dr. Josef Meisl  
Acting General Director  
Federal Ministry for Trade and Industry  
Vienna

(Signed) Seiken Sasaki  
Minister  
Embassy of Japan  
in Austria

(参考)

この取極は、一九六六年の日澳貿易取極(昭和四十二年二国間条約集及び条約集第一六五三号参照)を一九七四年についても引き続き適用することを定めたものである。